

## 中学校全学年対象で「土曜特別授業」を行いました

令和6年1月20日（土）に中学1年生から3年生の希望者50名を対象に土曜特別授業を行いました。灘中学校・高等学校教諭の河内 一樹 先生を講師としてお招きし、「数学ゲームの必勝法を考えよう！」というテーマでの数学の講座でした。

「今日は1月20日だから、20を言った方が負けというゲームをしましょう。交互に最大3つずつ数字を1から順に言っていきます。あなたは先手がいいですか、後手がいいですか。」という課題から始まり、いろいろなゲームの必勝法を各自のスピードで考えていました。はじめは個人作業でじっくり考えていましたが、だんだん周りの生徒を巻き込んで一緒に考えを出し合いながら課題に取り組んでいました。課題の設定をもとに実際に生徒同士で実演するグループもでてきて、問題解決に熱中している様子が見られました。

実験や操作をすることで問題を抽象化したり、本質を捉えたり、一般化したりする「数学のよさ」に気づき、楽しんでいる生徒が多く見られました。



### [生徒の感想]

- ・中学校受験のときにこのような数学ゲームの必勝法を考えて以来でした。先生がおっしゃっていた「具体から一般化」、「結論から考える」方法を使って考えてみると、解ける問題もあって楽しかったです。
- ・数列の性質を見つけるときには、具体的な数を考えてから一般化すると見つけやすいことが分かりました。2時間という時間が意識しないうちに過ぎていきました。本当に楽しかったです。
- ・公式を使わず、数学的思考だけで問題を考えられるので、中1の僕でも全部解けました。また、今回の授業で習ったことは、友だちや家族にも共有できて、楽しめるので非常にうれしいです。